

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月17日			記入者	
部 名	都市計画部	課 名	都市計画課	連絡先	3124
事務事業名	都市計画基本図作成業務				
予算上の事務事業名	都市計画基本図作成委託				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	26120	
基本目標	Ⅱ「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第6章 総合的、計画的な土地利用を進めます				
基本施策名	第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の				事業開始年度
施策名	第2施策 総合的な土地利用方針の確立				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	記録・統計・保存 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
都市計画の決定及び変更等の各種業務への利用や、市民への閲覧及び販売等に従うため都市計画関係図面の修正を行う。			各種業務及び市民への閲覧、販売		
図面等の種類・・・都市計画総括図(1/20000)、都市計画図(1/20000) 都市計画基本図(地形図1/2500)、都市計画施設図(1/2500) 地形図(1/20000)、地形図(1/10000)					
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
①行政境界変更、住居表示の変更に伴う都市計画基本図、各種原図の修正を行った。 成果品 ・ 地形図原図、第2原図、DMデータ、DXFデータ ・ 都市計画図原図、第2原図、DXFデータ					
②都市計画総括図データ、都市計画指定データの編集及び都市計画総括図の作成を行った。 成果品 ・ 相模原都市計画総括図 1,000枚 ・ 相模原都市計画総括図 (生産緑地番号入り) 50枚 ・ DXFデータ					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	17,115	2,532	3,530	13,619	61,366
一般財源	17,115	2,532	3,530	13,619	61,366
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	8,010	8,070	8,050	8,050	8,050
事業コスト合計	25,125	10,602	11,580	21,669	69,416
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	都市計画基本図作成委託			対象名称と単位	成果図の種類 (種類)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	25,125	10,602	11,580	21,669	69,416
対象数	6	1	2	2	6
単位あたり経費(円)	4,187,500	10,602,000	5,790,000	10,834,500	11,569,333
前年度比		2.53	0.55	1.87	1.07

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	成果図の種類（種類）	指標式と指標の説明	当該年度に修正した成果図面の種類数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	6.0	1.0	2.0		
目標	6.0	1.0	2.0	2.0	6.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	売払い部数（部）	指標式と指標の説明	行政資料コーナーにおける地図等売払い部数（部）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	2352.0	2285.0	2372.0		
目標	2200.0	2200.0	2200.0	2200.0	2200.0
目標達成度（%）	106.9	103.9	107.8		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		平成14年度のタッチパネル導入により、窓口において特定の区域の都市計画情報及び地形図をA3版で印刷できるようになっているが、大型版の都市計画図、地形図等の販売実績についても、おおむね良好であり、ニーズの高い事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 現在は、印刷物を販売しているのみであるが、今後は、地形図のデータ（DMデータ）の販売について検討を行う。			14 課題として認識されたこと 特になし		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			